

産業経済常任委員会

付託された5議案全てを全会一致で可決

9月10日に委員会を開催し、当委員会に付託された5議案について審査を行いました。結果全てを全会一致で可決すべきものとなりました。審査した議案は『市道の路線認定・変更・廃止について』の3件と『下呂市一般住宅の設置等に関する条例の一部を改正する条例について』及び『下呂市市営住宅条例の一部を改正する条例について』です。

主な質疑は次の通りです。

下呂市一般住宅の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

Q 宮田団地の申し込み資格要件に「子育て世帯」や「若年層世帯」とあるが、入居者が高齢になったらどうなるのか。

A 入居時の要件で、そのまま継続して住めます。

Q 市民に受け入れられる料金設定にするべきでないか。住宅だけでなく総合的に施策を行い人口減を食い止めるべきと考えるが

A 従来より安い料金を設定しています。全国的な人口減少時代ですが、施策を検討します。



宮田団地



少ケ野団地

産業経済

常任委員会管内視察

8月21日、早朝より県土木並びに県農林両事務所の御協力により数多くの事業の中から、数ヶ所を抜粋し県担当者により、予算や進捗状況に関して丁寧な説明を頂きながら左記の通り視察を行いました。

- ① 小四郎急傾斜地崩落防止事業 (萩原)
- ② 草地林地一体的利用 (萩原)
- ③ 地域自主戦略交付金事業 (下呂・萩原)
- ④ 橋梁耐震化 (萩原・古閑)
- ⑤ 県営基幹農道下呂中央 (野尻・御所野)
- ⑥ 県道田口洞線蛇之尾バイパス (上原)
- ⑦ 主要地方道金山上之保線 戸部改良 (金山)
- ⑧ 濃飛横断金山下呂道路 本線一号橋 (金山)

県事業を視察させて頂いた事は当委員会として初めての試みでした。市内の至る所、着々と市のため、計画を進めて頂いている事、また市民の安心、安全を守る防災などのインフラ整備、ならびに山林保全、自然環境整備などにも力を注いで頂いている事に改めて感謝の念を強くしました。

PTA役員と総務教育民生常任委員会との懇談会

8月28日、午後7時より下呂市PTA連合会の役員の方々13名と懇談会を開催しました。形式は全員を2グループに分け、事前に通知しておいた3つの課題①学童の安全について ②部活動について ③適正規模について、テーブルごとに意見を出し合って頂き、その取りまとめを代表となった委員会メンバーより発表しました。主な意見は次の通りです。

- ① 地域の見守り・通学路の交通安全・熱中症や感染症対策・食の安全・バス利用者のマナー等
- ② 選択肢が狭い・勝利至上主義・外部指導者のガイドラインの作成・遠征費などの経費負担増等
- ③ 行政主導型で推進を・財政的な観点からはどうか・学校の見直し・複式の優劣・子供第一で推進・広く意見聴取等を

予定時間を超過するほど活発な意見交換を行なうことができ、次回開催の要望も頂きました。



予算特別委員会

一般会計では約4億5千万円を増額補正

9月11日に委員会を開催し、負託された11議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。主な質疑は次の通りです。

一般会計補正予算

Q 人件費5千万円の減額は大きなことです。職員が身を切るだけでなく、全ての市政に反映することが求められます。その方針について伺います。

A 5千万円は半年分で、一年間ではおよそ1億円になります。職員の理解には感謝しています。下呂市にはまだアベノミクスの効果は感じられません。厳しい地方経済に鑑み、新年度の予算編成には職員が理解してくれた気持ちを反映させます。また、給与の減額分を見える化するため、財政調整基金に積み立てます。

Q 給与の引き下げには反対です。職員のモチベーションの低下や、市民サービスの低下を招かないようトップの姿勢が求められるのではないかと。

A 職員組合と話し合うことにより、市の財政状況を見据え理解を得ました。モチベーションには影響がないと判断しています。今後の予算編成において持続可能な市政運営ができるよう配慮します。

Q 看護師等修学資金の貸付金が減額となっているのはなぜか。また下呂市以外の修学地からも応募があるのか。

A 予算編成において19名を予定していましたが、応募は7名でしたので減額しました。下呂市以外では岐阜市、美濃加茂市、春日井市などの修学地に及んでいます。

Q アグリチャレンジ2名の支援体制について伺う。

A 小坂町大洞地区でトマト生産に取り組む2名です。金銭や物質的な支援に留まらず、やる気や夢育ての支援も重視していきます。

Q プレミア商品券は地域経済の支援に役立っていると思われる。今後の継続について伺います。

A 来年度の予算編成はこれから取り組むことになります。いよいよ地方交付税の削減が始まり消費税増税の問題もあります。今後の検討課題とします。

◆一般会計の主な補正予算

◎下呂市庁舎一本化整備検討事業	
検討委員会開催経費、アドバイザー謝礼 報告書印刷など	117万円
◎市制10周年記念事業	
記念事業に係る費用の追加経費	155万円
◎アグリチャレンジサポート事業	
新規就農者2名への補助及び 農地提供者への協力金	374万円
◎プレミア商品券発行事業補助金	
	1,030万円
◎職員給与減額措置による給与手当等の減額	
	△5,289万円
◎一般会計繰越金の確定	
	8億1,996万円

